



聖ペトロ・聖パウロ

カトリック延岡教会

令和5年2月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church

〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3 ☎0982-32-6501◇FAX0982-20-4640◇HPwww.nobeoka-catholic.com

No56

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

教皇フランシスコ回勅「兄弟のみなさん」を通して

《ローカルとユニバーサル》

「グローバリジェーションとローカリジェーションの間にも緊張が生じています。・・・地球規模の側面に注意を向けなければなりません。しかし同時に、地に足を着けて歩まなければなりません。両者を併せ持つことで、二つの極端を避けることが出来ます。一つは抽象的にグローバル化した生会に住む住民で・・・、今一つは、・・・ひたすら同じことを繰り返すしかなく、異なることについて尋ねられないようにし、また垣根を越えて神が与える美を認めることもできないでいます。」地元愛の狭量さから救い出してくれる、グローバルなものに目を向けなければいけません。地元がもはやふるさととはいえず、柵で囲われた場所、牢獄になったとき、グローバルなものがわたしたちを救い出してくれます。それは、わたしたちを充満へと引き寄せる、目的因のようなものだからです。同時にまた、ローカルを温かく受け止める必要もあります。グローバルなものにはないものがあるからです。・・・普遍的兄弟愛は、どの社会においても、切り離すことのできない共通の本質をもった二つの極なのです。二つを切り離せば、ゆがみが生じ、有害な二極化につながるのです。

《ローカルの味》

解決策は、・・・開放主義ではありません。・・・自らをしかと立たせて根ざしている基盤がなければ、他者とは向き合えません。・・・同胞である民とその文化に固く結ばれていれば、異なる人を受け入れ、相手の独自の貢献を受け取ることが出来るのです。だれもが、特別な責任感をもって自分のふるさとを愛し大切にし、自分の国を案じています。だれしも、自分の家が崩れないように愛着をもって大切にしなければならぬのと同じです。・・・世界規模の善もまた、それぞれの人がふるさとを守り

愛することを求めています。そうでなければ、一国の災いの余波が、地球全体に影響を及ぼすことになってしまうのです。これは、所有権の肯定的な意義に基づくものです。つまり、自分のものを大切に育てることが、すべての人の善へと貢献となりうるのです。

・・・世界は、支配的な文化の独占的形態によって均質化、画一化、規格化された帝国であってはならないのです。それは、いずれ多面体としての彩りを失い、うんざりするものになってしまうでしょう。これは、バベルの塔の古い者が物語で表現されている誘惑です。・・・人間のおごりと野心から生じる欺瞞的な企てでした。神が諸国民のためのご自分の摂理の計画において望まれたものとは異なる単一性を作り出そうとするものだったのです（創世記11・1-11）。

世界に対する誤った開放があります。郷里について深い明察ができない者や、同胞に対してぐずぐずと遺恨を抱く者の、空虚な浅薄さからくるものです。

いずれにせよ、「わたしたち全体の益となるおおきな善を見分けるために、つねに視野を広げなければなりません。しかし、はぐらかしたり、追放することなくそうしなければなりません。神からの恵みである、肥沃な土地、私たちが置かれた歴史に根を張る必要があります。狭い範囲で、手の届くところでけれども広い視野をもって働くと言うことです。

・・・これは、故人の価値を失わせるグローバル化のことも、不毛である孤立した部分性のことでもありません」。それは多面的です。

一人ひとりがそこで、その価値ともども尊重されるのです。「全体は部分を超えるものです。単なる一部の総体ではありません。」

★次号に続きます。

ミサの案内

主 日	平 日
18時30分～(土曜日):延岡教会 6時20分～(日曜日) :聖心ウルスラ修道院聖堂 9時30分～(日曜日):延岡教会	6時20分～ :聖心ウルスラ修道院聖堂 ★10時～(毎月の初金曜日) :延岡教会

◎ミサについて

1. 2月 3日(金)は、初金曜日ミサが午前10時より行われます。
2. 2月19日(日)は、南宮崎教会のマルコ神父様が司式をされます。
3. 2月22日の「**灰の水曜日**」ミサは、午後7時より行われます。

◎四旬節の「黙想会」について

1. 黙想会は、**2月19日**(日)、主日ミサ後に行います。
2. 指導司祭は、南宮崎教会のマルコ神父様です。

◎「世界病者の日」について

2月11日(土)は、「**世界病者の日**」となっております。病者のため、お祈りや犠牲を捧げましょう。

◎四旬節中の「十字架の道行」について

四旬節中の毎週金曜日は、午前10時より「十字架の道行」を行います。
 ★金曜日の勉強会は、お休みとなります。

◎四旬節の「愛の献金」について

四旬節が、「灰の水曜日」から始まります。四旬節中は、「愛の献金」が行われます。「愛の献金」のための袋をご利用頂き、献金箱へお入れください。

◎枝の回収について

「灰の水曜日」の灰を作るため、枝の主日で頂いた枝を回収いたします。玄関に回収する籠を設置いたしますので、枝をお入れください。(2月5日から19日まで行います。)